共催シンポジウム

11 月 13 日（木） 08:40 ～ 10:40 第 3 会場 (国立京都国際会館 本館 B1F Room E)

[SS1] どうする？ これからの遅発性ジスキネジア診療 ～日常診療における患者とのコミュニケーション～

共催：田辺三菱製薬株式会社 開発・メディカル本部 メディカルアフェアーズ部

座長：内田 裕之　慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室

SS1-1 なぜ診療するのか ～遅発性ジスキネジアが患者と介護者に与える影響～

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室　竹内 啓善

SS1-2 どうやって診断するのか ～「未知で未対処」な TD の診断～

ひのとよだ心のクリニック　堤 祐一郎

SS1-3 どうやって治療するのか ～エビデンスの示す戦略～

北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野 精神医学教室　橋本 直樹

SS1-4 どうやって治療するのか / 治療の実際 ～遅発性ジスキネジアにどう向き合うか：早期介入と動機付けの勘所～

ハートケアクリニックおおまち　菊池 結花

総合討論 TD 診療の課題とその克服

11 月 13 日（木） 13:10 ～ 15:10 第 3 会場 (国立京都国際会館 本館 B1F Room E)

[SS2] うつ病治療の最適化を考える ～ 薬物療法 × ニューロモデュレーション治療の最適解 ～

共催：帝人ファーマ株式会社

座長：岩田 仲生　藤田医科大学 医学部精神神経科学講座

SS2-1 あらためてうつ病薬物療法の臨床的位置づけと他治療法の選択・併用基準を考える

杏林大学医学部精神神経科学教室　坪井 貴嗣

SS2-2 最新の知見に基づくうつ病の治療戦略
～ rTMS 療法の臨床的位置づけと併用薬の最適化 ～

東京慈恵会医科大学精神医学講座 / 国立精神・神経医療研究センター病院　鬼頭　伸輔

SS2-3 単科精神科病院で取り組むうつ病治療　～ rTMS 治療の活用法 ～

医療法人一誠会 都城新生病院　河野　仁彦

11 月 14 日（金）　08:40 ～ 10:40　第 3 会場 (国立京都国際会館 本館 B1F Room E)

[SS3] 不安を伴ううつ病におけるリカバリーを達成するための治療展望

共催：大塚製薬株式会社メディカル・アフェアーズ部

座長：古郡　規雄　獨協医科大学精神神経医学講座
加藤　正樹　関西医科大学医学部精神神経科学講座

SS3-1 なかなかよくならないうつ病における不安の影響

杏林大学医学部精神神経科学教室　渡邊衡一郎

SS3-2 Clinical Significance and Therapeutic Implications of DSM-5 Specifier "Anxious Distress" in Depression

Department of Psychiatry and Pharmacology, University of Toronto　Roger Stewart McIntyre

SS3-3 不安性の苦痛を伴ううつ病の臨床的評価方法と治療戦略

琉球大学大学院医学研究科精神病態医学講座　高江洲義和

11 月 14 日（金） 13:10 ～ 15:10 第 3 会場 (国立京都国際会館 本館 B1F Room E)

[SS4] 改訂うつ病ガイドラインの新たな視点を踏まえた抗うつ薬治療

共催：武田薬品工業株式会社ジャパンメディカルオフィス /
ルンドベック・ジャパン株式会社メディカル アフェアーズ部

座長：加藤　正樹　関西医科大学医学部精神神経科学講座
伊賀　淳一　愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学講座

SS4-1 うつ病治療計画の策定における Measurement Based Care と評価尺度の活用について

名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター　小笠原一能

SS4-2 改訂うつ病ガイドラインにおける難治性うつ病と周産期うつ病の治療

筑波大学医学医療系医療情報マネジメント学・精神医学　根本　清貴

SS4-3 うつ病の後続治療と維持期治療における抗うつ薬の役割

愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学講座　伊賀　淳一

11 月 14 日（金） 16:40 ～ 18:40 第 3 会場 (国立京都国際会館 本館 B1F Room E)

[SS5] 睡眠の質を神経薬理と臨床評価から考察する

共催：塩野義製薬株式会社

座長：内村　直尚　久留米大学

SS5-1 オレキシンによる睡眠覚醒状態の安定化機構

筑波大学医学医療系 / 国際統合睡眠医科学研究機構　櫻井　武

SS5-2 睡眠脳波から評価する睡眠の質

久留米大学医学部医療検査学科　八木　朝子

SS5-3 睡眠の質と日中機能を評価する臨床的意義

秋田大学大学院医学系研究科精神科学講座　三島　和夫

11 月 15 日（土） 13:10 ～ 15:10 第 3 会場 (国立京都国際会館 本館 B1F Room E)

[SS6] 児童青年期統合失調症の治療 ～児童から成人への未来の架け橋を考える～

共催：住友ファーマ株式会社メディカルアフェアーズ部

座長：稲田　健　北里大学医学部精神科学

SS6-1 統合失調症の始まりを見逃さないために

愛媛大学大学院医学系研究科　児童精神医学講座　河邉憲太郎

SS6-2 成人でのシームレスな治療継続を見据えた、児童青年期統合失調症患者の薬物療法

関西医科大学医学部精神神経科学講座　嶽北　佳輝

SS6-3 成人期へのシームレスな治療の継続を見据えた、児童青年期統合失調症の心理社会的療法と社会支援

東邦大学医学部精神神経医学講座・社会実装精神医学講座　根本　隆洋